

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成28年 7月26日更新

事務事業名		児童生徒・教職員健康管理事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連				
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	鍛野 文昭	
	施策	20	義務教育の充実			所属課	学校教育課	担当者名	齋田 奏子	
	施策の柱	62	体育の推進			所属班	学務指導班	(内線)	2224	
予算科目	会計一般	款 10	項 2	目 1	事業連番 10664 他	根拠法令	学校保健安全法		成果優先度評価結果	: ⑩
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	学校保健法の施行により実施。学校保健法による事業であり変化なし 【事業の内容】学校医、学校歯科医、学校薬剤師を委嘱し、学校教育を支援を行うために、児童生徒と児童生徒に接する教職員等の健康管理事業を行う。
【業務の流れ】	学校医等委嘱事務、児童教職員健康管理事務、報酬等支払い事務
【主な予算費目】	報酬、報償、費用弁償
【意見や要望】	特に無し

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動) (DO)	学校医26名 学校歯科医19名 学校薬剤師10名を委嘱した。(延べ人数)	28年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 人 ア: 児童生徒・教職員健康診断受診者数 イ: 環境検査等数(プール・飲料水・大腸菌・ホルムアルデヒド・二酸化炭素)	予算の主な増減の理由 児童生徒数の増加の伴う、学校医、学校歯科医の費用弁償(出席回数)の増額
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	小中学校児童生徒、小中学校教職員(検診の対象は県費職員のみのため23年度から県費のみ的人数とする)	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	疾病等の早期発見や早期治療を行い、児童生徒・教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施を図る	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
疾病等の早期発見や早期治療を行い、児童生徒・教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施を図るため		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	25年度 実績(決算)	26年度 実績(決算)	27年度 目標(当初予算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	29年度 予定	30年度 見込	31年度 見込	
① 活動指標	ア 人		6,196	6,432	6,622	6,622	6,798	6,970	7,130	7,290	
	イ 件		45	45	50	50	50	50	50	50	
② 対象指標	ア 人		5,849	6,056	6,192	6,192	6,358	6,520	6,670	6,820	
	イ 人		347	376	430	0	440	450	460	470	
③ 成果指標	ア %		100	100	100	100	100	100	100	100	
	イ %		100	100	100	100	100	100	100	100	
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	人件費	一般財源	千円	11,188	11,628	13,186	12,553	13,516	13,516	13,516	13,516
		(A) 事業費計	千円	11,188	11,628	13,186	12,553	13,516	13,516	13,516	13,516
		(A)のうち指定経費	千円	9,113	9,324	10,411	10,407	10,411	10,411	10,411	10,411
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	2	1	4	2	2	2	2	2
延べ業務時間	時間	40	300	330	312	300	300	300	300		
(B) 人件費計	千円	159	1,195	1,314	1,158	1,195	1,195	1,195	1,195		
トータルコスト(A)+(B)	千円	11,347	12,823	14,500	13,711	14,711	14,711	14,711	14,711		

事務事業名	児童生徒・教職員健康管理事業	所属部	教育委員会事務局教育部	所属課	学校教育課
-------	----------------	-----	-------------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②28年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 疾病等の早期発見や早期治療を行い、児童生徒・教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施を図る
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 法に基づく事業であり成果の向上余地はないが、現状を維持していくためには事業の継続が必要である。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 法に基づく事業であり、他に手段はない
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 法に基づく事業であり削減余地はない。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最小限の事務時間であり削減できない。また、事務内容からして正職員で行うのが適当である。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 就学にかかわる手続きなどで、手数料を負担させることはできない。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 住民や地域・団体への移行はできない

3 評価結果の総括 (CHECK)

疾病等の早期発見や早期治療を行い、児童生徒・教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施を図ることができた

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						